

この時期だけのロマンチックな場所があるらしい。片思い中の女子と行ってみた。

熊本県の美里町に多数ある石橋の一つだが、冬の間だけ、橋のアーチの影が、水面にハート形に映るんですって。それもキレイなハートになるのは、2月までの11時半ごろから正午ごろまでの30分間ほどらしいの。二俣橋というのですが、「恋人の聖地」の看板もあった。「えっ、恋人の聖地なのにフタママ?」。



天気がいいとこんなふうに見えら  
しい  
=11月初旬、美里町役場提供



## 誰が決めた? 「恋人の聖地」

トコには違和感があったが、連れの女子はそのうちデートに來たいと妄想してワクワク。

しかあし、あいにくの曇天。1時間以上待ったが太陽は出ず、雨まで降ってきた。前途多難の予感だわさ。しかし、あちこちで見かける恋人の聖地って誰が決めているんだろうね。

調べたらNPO法人地域活性化支援センターが、恋人の聖地プロジェクトというのをやっているらしく、目的は地域活性化と少子化対策。そして選定委員には桂由美さんの名が。著名なウエディングドレスのデザイナーよね。

ははん、恋人の聖地を全国に選定して婚礼需要をアップさせる作戦か。恋人の聖地が増えればドレスが売れる、ってか。ロマンチックの裏側を探ってしまうような現実的な考え方なので、あたしゃおひとりさまなのさ。

(トコロコラムニスト)